



ひらかわ

市議会だより

平成27年
3月定例会

第38号

平成27年6月15日発行



目次

◆平成27年第1回（3月）定例会（概要）	2
（審議した議案）	3～6
◆予算特別委員会（平成27年度予算審査）	7～10
◆議決一覧表	11～13
◆市政に関する一般質問より（7議員）	14～18
◆ようこそ平川市へ	19
◆議会の動き・編集室から	20

御田植祭
豊作を祈って

発行：青森県平川市議会 編集：平川市議会広報特別委員会

〒036-0104 青森県平川市柏木町藤山25番地6 TEL(0172)44-1111 FAX(0172)44-6988
平川市ホームページ：<http://www.city.hirakawa.lg.jp/> メールアドレス：gikai@city.hirakawa.lg.jp

第1回（3月）定例会

予算特別委員会 設置

平成27年第1回平川市議会定例会は、3月3日から16日までの14日間を会期として開催されました。

本定例会では、平成27年度一般会計などの予算（24件）を審査するために議員全員で構成する予算特別委員会が設置され、委員長に工藤竹雄議員、副委員長に原田 淳議員が選任されました。

今回提出された議案は、議員提出議案1件、人事案件4件、条例案18件、予算案24件、補正予算案15件、規約の変更案1件、指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について3件、計画の変更案2件、計画の変更及び策定案1件、報告3件、請願2件、合計74件でした。また、最終日（16日）には、意見書提出の議員提出議案3件が追加議案として提出されました。

これらを慎重に審議した結果、議案第3号、第17号、第30号、第31号、第32号は起立採決の結果、原案同意または原案可決、請願2件は起立採決の結果、採択となりました。その他の議案については、全て原案同意または原案可決となりました。



【会期日程】

- 3月3日(火) 本会議
- 3月4日(水) (議案熟考のため休会)
- 3月5日(木) (議事整理のため休会)
- 3月6日(金) 本会議(一般質問1日目)
- 3月7日(土) (休会)
- 3月8日(日) (休会)
- 3月9日(月) 本会議(一般質問2日目)
- 3月10日(火) 予算特別委員会
- 3月11日(水) 予算特別委員会
- 3月12日(木) 予算特別委員会
- 3月13日(金) (議事整理のため休会)
- 3月14日(土) (休会)
- 3月15日(日) (休会)
- 3月16日(月) 本会議(最終日)



審議した議案

人事案件

●平川市教育委員会委員に

く どう じんぞう
工藤 甚三 氏
住 所 平川市猿賀
昭和 22 年生

●平川市固定資産評価審査委員会委員に

み うら み の る
三浦 稔 氏
住 所 平川市石郷
昭和 27 年生

や ま だ み つ ぐ
山田 貢 氏
住 所 平川市碓ヶ関
昭和 18 年生

き む ら つ と む
木村 勉 氏
住 所 平川市李平
昭和 23 年生

条例案・条例改正案

●平川市教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例及び平川市教育委員会教育長の給料の臨時特例に関する条例を廃止する条例案

（平成27年4月1日から施行）

教育公務員特例法の一部改正に伴い、条例を廃止するため。

●平川市保育の実施に関する条例を廃止する条例案

（平成27年4月1日から施行）

子ども・子育て支援法及び就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律の一部を改正する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律の施行による児童福祉法の一部改正等に伴い、条例を廃止するため。

●平川市防災行政無線施設設置条例案

（平成27年4月1日から施行）

防災行政無線施設の整備に伴い、無線局の設置場所等を定め、及びその他所要の改正を行うため。

質 疑

問 日沼地区の防災監視カメラはいつ設置されたのか。また、カメラの向きは。

答 カメラは今年度に設置。方向は360度で本庁から遠隔操作ができる。

●平川市事務分掌条例の一部を改正する条例案

（平成27年4月1日から施行）

市民生活部を分割し、組織の強化を図るため。

質 疑

問 市民生活部を二つに分けるとのことだが、その内容は。

答 いままでは市民課、国保年金課、健康推進課、福祉課、子育て支援課、介護保険課だったが、この6課を改め、市民生活部が市民課と国保年金課、残りの4課が健康福祉部になる。

●平川市行政手続条例の一部を改正する条例案

（平成27年4月1日から施行）

行政手続法の一部改正に伴い、処分及び行政指導に関する手続について、法令の要件に適合しない行政指導の中止等を求める制度及び法令に違反する事実の是正のための処分又は行政指導を求める制度を定め、並びにその他所要の改正を行うため。

●平川市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案

（平成27年4月1日から施行）

農業委員会会長等の報酬額を改めるため。

●平川市教育委員会委員定数条例の一部を改正する条例案

（平成27年4月1日から施行）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、平川市教育委員会の委員の定数を改めるため。

●平川市特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例案

（平成27年4月1日から施行）

教育長の給料の額を定めるため。

●平川市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例案

（平成27年4月1日から施行）

教育長の旅費について必要な事項を定めるため。

●平川市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案

（平成27年4月1日から施行）

青森県人事委員会の給与等に関する報告及び勧告にかんがみ、職員の給料月額及び単身赴任手当の額を改定し、並びに住居手当及び単身赴任手当に係る支給対象職員の範囲並びに管理職員特別勤務手当に係る支給事由を拡大するため。

質 疑

問 6級の総括課長は何名でどの課長か。また、部長に準ずる待遇なのか。

答 2名で企画財政課長と総務課長である。部長級は7級であるので、その前の6級は部長級待遇ではない。

●平川市公営共同墓地条例の一部を改正する条例案

（平成27年4月1日から施行）

新館公営墓地新区画の完成に伴い、使用料及び管理料を定めるため。

質 疑

問 新館公営墓地のトイレは汲み取り式だが、近代的なものにしてほしい。

答 来年以降に検討し、水洗のものにしたい。

●平川市乳幼児医療費給付条例の一部を改正する条例案

（平成27年4月1日から施行）

小学校就学から15歳までの子どもの入院医療費を助成することに伴い、給付方法等所要の改正を行うため。

●平川市介護保険条例の一部を改正する条例案

（平成27年4月1日から施行）

介護保険法第9条第1号被保険者の平成27年度か

ら平成29年度までの保険料を定め、及びその他所要の改正を行うため。

質 疑

問 第6期の事業計画で、財政安定化基金の借入の見込みは。

答 第6期では借り入れはしない前提で設定している。

●地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案

（平成27年4月1日から施行。ただし、第1条の規定及び第2条中平成25年平川市条例第9号の第9条第2項の改正規定は、規則で定める日から施行する）

地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の施行による介護保険法の一部改正に伴い、関係条例について所要の改正を行うため。

●平川市道路法施行条例の一部を改正する条例案

（平成27年4月1日から施行）

道路法施行令の一部改正に伴い、道路占用料の額を改め、及びその他所要の改正を行うため。

●平川市公民館条例の一部を改正する条例案

（平成27年4月1日から施行）

平川市尾上公民館及び平川市葛川地区公民館を廃止し、並びに平川市猿賀公民館及び平川市東公民館を多目的集会施設へ移管するため。

質 疑

問 尾上公民館廃止後、補助事業もあることから3町会をもって再度建ててほしい。

答 災害、集会の拠点施設としての公民館は必要であり、その方向でいくのは間違いない。ただ、3町会で新しく建てることや、商工会の利用等の別の活用の仕方などを踏まえながら地元の皆さんと協議をした上で検討したい。

●平川市教育委員会教育長の勤務時間等に関する条例案

（平成27年4月1日から施行）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部改正に伴い、教育長の勤務時間等に関し必要な事項を定めるため。

●平川市空き家等の適正管理に関する条例案

（平成27年4月1日から施行）

空き家等の適正管理及び有効活用に関し必要な事項を定めることにより、市民等の良好な生活環境の保全及び安全で魅力ある地域社会の実現を図るため。

議員提出議案

●平川市議会委員会条例の一部を改正する条例案

（平成27年4月1日から施行）

地方教育行政の組織及び運営に関する法律の改正に伴う所要の整理を行うため。

●ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書（案）の提出について

国に対し、ウイルス性肝硬変・肺がんに係る医療費助成制度を創設すること及び身体障害者福祉法上の肝機能障害による身体障害者手帳の認定基準を緩和し、患者の実態に応じた認定制度にすることを強く求めるため。

●2015年最低賃金の大幅引き上げと中小零細企業支援の拡充を求める意見書（案）の提出について

（最低賃金の大幅引き上げと中小零細企業支援の拡充を求める請願が採択されたことにより提出）

●「手話言語法」制定を求める意見書（案）の提出について

（手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願が採択されたことにより提出）

その他の

●青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合同約の変更について

（平成27年4月1日から施行）

構成団体である青森地域広域消防事務組合が平成27年3月31日をもって解散すること及び組合の共同処理する事務等の変更に伴い、青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合同約の変更について関係地方公共団体と協議する必要があるため。

●平川市過疎地域自立促進計画の変更について

平川市過疎地域自立促進計画を変更するにあたり、過疎地域自立促進特別措置法第6条第7項により議会の議決を必要とするため。

●久吉辺地総合整備計画の変更及び策定について

久吉辺地総合整備計画を変更及び策定するにあたり、辺地に係る公共的施設の総合整備のための財政上の特別措置法に関する法律第3条第1項の規定により議会の議決を必要とするため。

質 疑

問 計画された事業に着手するのはいつごろか。

答 計画通り1年間で完成したいので、来年度実施完了を目指しており、設計はすでに進んでいる。

●新市建設計画の変更について

新市建設計画を変更するにあたり、市町村の合併の特例に関する法律（昭和40年法律第6号）第5条第7項の規定により議会の議決を必要とするため。

報

告

●平川市国民健康保険条例の一部を改正する条例

健康保険法施行令の一部改正に伴い、出産育児一時金の額を改める必要が生じたため。

●平成26年度平川市一般会計補正予算（第5号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ8,000万円を追加し、総額を178億2,848万3,000円とする。

●平成26年度平川市一般会計補正予算（第6号）

予算の総額に歳入歳出それぞれ8,618万5,000円を追加し、総額を179億1,466万8,000円とする。

●平川市新型インフルエンザ等対策行動計画の策定について

同計画を策定したので、報告する。

請

願

●最低賃金の大幅引き上げと中小零細企業支援の拡充を求める請願書

趣旨：最低賃金の格差は東京と青森で年々拡大しており、若者の流出が絶えない。先進諸国の最低賃金は1,000円以上が平均的で、政府による中小企業への公的支援などによるものであるため、中小零細企業の多い本県においても公的支援の拡充による最低賃金の大幅引き上げを求める。

●手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願

趣旨：手話が音声言語と対等な言語であることを広く国民に広め、きこえない子どもが手話を身につけ、手話で学び、自由に手話が使え、更には手話を言語として普及、研究することのできる環境整備に向けた法整備を国として実現することが必要である。

補正予算（平成26年度）

一般会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ4,619万8,000円を追加し、総額を179億6,086万6,000円とする。

質 疑

問 農作物ブランド化支援事業補助金の減額の内容は。

答 市内の個人や法人が地域内でも評価の高い農産物について申請し、採択後営業等の補助をする事業であるが、今年度はその申請者がいなかったため。

国民健康保険特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ6,848万円を減額し、総額を42億5,033万3,000円とする。

介護保険特別会計

予算の総額に歳入歳出それぞれ3,385万5,000円を追加し、総額を36億7,888万2,000円とする。

後期高齢者医療特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ1,864万7,000円を減額し、総額を2億4,933万6,000円とする。

国民健康保険診療施設事業診療所特別会計

予算の総額から歳入歳出それぞれ898万7,000円を減額し、総額を2億9,063万円とする。

水道事業会計

地方公営企業法の改正に伴う補正のほか、水道事業の精算に伴い補正するため、収益的収入に2,914万を追加し、収益的支出から242万9,000円を減額、資本的支出から760万5,000円を減額する。

下水道事業会計

地方公営企業法の改正に伴う補正のほか、資金不足により一般会計から出資金の繰入れや流域下水道事業の精算に伴い補正するため、収益的収入に3億5,595万2,000円を追加し、収益的支出から121万8,000円を減額、資本的収入に6,140万円を追加し、資本的支出から423万円を減額する。

財産区一般会計

大坊、石郷、柏木町、大字大光寺、平田森、原田、岩館、碓ヶ関の各財産区予算を事業計画変更のため、減額する。

指定管理者の指定及び 指定管理者の管理の期間

●猿賀公民館の指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について

指定管理者の指定：猿賀町会

管理の期間：平成27年度4月1日

～平成28年3月31日

●東公民館の指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について

指定管理者の指定：南田中町会

管理の期間：平成27年4月1日

～平成28年3月31日

●平川市運動施設B&G尾上体育館、尾上武道館、尾上野球場、尾上テニスコート及び尾上体育館の指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について

指定管理者の指定：特定非営利活動法人平川市体育協会

管理の期間：平成27年4月1日

～平成30年3月31日

予算特別委員会

平成27年度一般会計予算

総額189億7千万円

(前年度比 14.6%増)

予算特別委員会は、3月10日、11日、12日の3日間、平成27年度予算案について、審査しました。

議員全員を委員とし、委員長に工藤竹雄委員、副委員長に原田 淳委員が選任されました。

各委員から活発な質疑が行われた結果、一般会計、国民健康保険及び介護保険は賛成多数で、その他会計予算案は全会一致で可決されました。

(※質疑のあった内容を要約し、抜粋して掲載しています。)



工 藤 竹 雄 委員長



原 田 淳 副委員長

一般会計

歳入全般

問 経営所得安定対策直接支払推進事業の内容は。

答 減反による転作によって所得が下がる分を補償するための費用である。

問 防犯灯整備事業について、LEDの防犯灯はすべて取りかえるのか、あるいは蛍光管等の一部を取りかえるのか。

答 市内全域 3,800 箇所ほどのLEDはすべてセットで取りかえる予定である。

歳出全般

総務費

問 個人番号カード等関連事務交付金の内容は。

答 国民に12ケタの番号を付け、年金や税、社会保障等を一元的に管理するものである。これから改修に入るシステムもあり、平成29年度から運用する計画で進めている。

民生費

問 放課後児童クラブ環境改善事業補助金の内訳は。

答 平成27年度の改正に伴う備品等の購入の補助金で、5施設にそれぞれ100万円を補助する事業である。

衛生費

問 合併処理浄化槽設置整備事業補助金について、申請の件数は。

答 国・県の補助金でもって毎年3基分を申請しており、平成26年度は切明と小国の2箇所から申請があり、設置している。27年度はいままでの実績をみて3基を予定している。

農林水産業費

問 桃トップブランド力創出事業補助金の委託先は。

答 平賀を中心にした津軽みらい農協の桃部会と尾上を中心にした部会の2箇所である。

商工費

問 イベント等委託料の内容は。

答 冬ねぶたに使用するねぶたを冬期間入れておく仮設の小屋を健康センター内につくる事業である。

土木費

問 除雪委託料の予算額について。

答 過去の推計をもとに、10年分の降雪量の平年値をみて予算計上している。

消防費

問 空き家等対策審議会委員の人数は。

答 委員は9名である。

教育費

問 バス管理運転委託料の内容と委託先は。

答 これはスクールバスの運行で、現行は碓ヶ関地域が1台、広船から平賀東小学校へ1台、葛川から金田小学校へ1台の計3台走っている。委託先はそれぞれ碓ヶ関地域の会社、広船は弘南バス、葛川はビッグウイングという弘前の会社である。

反対討論あり

この予算案は安倍政権の格差拡大のアベノミクス推進の中、予算の基盤となる自主財源の衰退傾向のなか編成されたものであること、消費税増税が広く反映されていること、生活扶助や住宅扶助冬季加算などの社会保障費削減などの理由から、反対する。

賛成討論あり

市民の福祉対策、教育環境の充実を図るためにしっかりと関連予算が確保されたとともに、平川市創生の実現に向けて、大胆で、かつ、きめ細かな目配りがされた予算であるため、賛成する。

特別会計

国民健康保険特別会計

問 現在の基金残高はどのくらいか。

答 現段階での見込みは1億2,427万5,817円ほど残るとの予測である。

反対討論あり

全国ベースでの国保会計は、後期高齢者医療制度と前期高齢者医療財政調整制度が始まった2008年度からV字回復をしている現状があり、自治体単独で不要不急の支出のための基金を準備する必要がなくなることから、国保税の安易な引き上げはすべきではないと考えるため、反対する。

賛成討論あり

本予算案は財源不足分を財政調整基金から繰入することで被保険者の保険税負担を極力抑えることに重点を置き、被保険者が安心して医療が受けられるよう、社会保障制度の根幹である相互扶助の精神に基づき、国保事業が健全に運営されていることを考慮したものとなっていることから、賛成する。

介護保険特別会計

問 介護保険の運営委員報酬費が減額になった理由は。

答 平成26年度の第6期介護保険の計画開催による委員会を通常よりも3回ほど多く開いた分が、27年度には通常の回数に戻ったためである。

反対討論あり

要支援者の訪問介護、通所介護を保険給付から外して市町村の地域支援事業に移行することにより要支援者に自助を求め、また、事業費の上限設定により自治体に給付抑制をせまるなどの住民負担を押し付けているため、反対する。

賛成討論あり

高齢化が急速に進む中、団塊の世代が後期高齢者となる平成37年を見据えて計画期間中の給付費を推計して算定されており、介護予防施策の充実により、高齢者を介護状態にさせない積極的な施策が盛り込まれていることから、賛成する。

国民健康保険診療施設事業診療所特別会計

問 診療所では手術に対応できるのか。

答 当診療所では手術に対応できないと思われるため、手術が必要な場合は、ほかの病院を紹介して対応する。

学校給食センター特別会計

問 賄材料費のうち、地元産はどのくらい占めているのか。また給食収入の減の理由は。

答 平川市産の使用量は、平成25年度は15.1%、26年度は14.8%。給食収入減少の理由は、平賀の児童・生徒が37人の減、尾上は28人の減によるものである。

下水道事業会計

問 公共下水道事業と特定環境保全公共下水道事業、農業集落排水事業、特定地域生活排水処理事業の加入率は。

答 平成26年3月31日現在での加入率は、公共下水道は平賀・尾上地区を合わせて79.2%、特定環境保全公共下水道事業55%、農業集落排水事業7地区合わせて75.6%、特定地域生活排水処理事業は、葛川の16戸の世帯で100%である。

平成27年度 各種会計当初予算

(単位：千円、%)

会 計 名		予 算 額	増 減 額	増 減 率	
特別会計	国民健康保険		4,697,392	453,308	10.7
	介 護 保 険		3,824,985	207,760	5.7
	後期高齢者医療		257,540	△ 10,443	△ 3.9
	診 療 所		319,518	△ 5,436	△ 1.7
	学校給食センター		318,323	△ 22,213	△ 6.5
	尾上地区住宅団地温泉事業		10,991	132	1.2
	簡 易 水 道		16,815	△ 1,267	△ 7.0
企業会計	水 道 事 業	事 業 収 益	564,563	16,529	3.0
		事 業 費 用	482,473	6,247	1.3
		資本的収入	18,817	△ 3,193	△ 14.5
		資本的支出	174,882	△ 2,324	△ 1.3
	下水道事業	事 業 収 益	1,037,817	272,824	35.7
		事 業 費 用	1,151,133	△ 86,142	△ 7.0
		資本的収入	482,609	6,173	1.3
		資本的支出	701,162	△ 10,540	△ 1.5

(増減は対前年度当初予算比です。)

平成27年度 一般会計当初予算

【歳入】

(単位：千円、%)

	本年度予算額	構 成 比	前年度予算額	増 減 額	増 減 率
市 税	2,213,281	11.6	2,304,602	△ 91,321	△ 4.0
地方譲与税	193,000	1.0	231,000	△ 38,000	△ 16.5
利子割交付金	4,000	0	4,000	0	0
配当割交付金	1,800	0	1,800	0	0
株式等譲渡所得割交付金	300	0	300	0	0
地方消費税交付金	320,000	1.7	320,000	0	0
ゴルフ場利用税交付金	11,000	0.1	11,000	0	0
自動車取得税交付金	25,000	0.1	50,000	△ 25,000	△ 50.0
地方特例交付金	10,000	0.1	10,000	0	0
地方交付税	7,900,000	41.7	7,820,000	80,000	1.0
交通安全対策特別交付金	4,300	0	4,600	△ 300	△ 6.5
分担金及び負担金	111,343	0.6	110,778	565	0.5
使用料及び手数料	105,919	0.6	107,323	△ 1,404	△ 1.3
国庫支出金	2,369,213	12.5	2,394,136	△ 24,923	△ 1.0
県 支 出 金	1,853,330	9.8	1,286,837	566,493	44.0
財 産 収 入	35,928	0.2	34,916	1,012	2.9
寄 附 金	2	0	2	0	0
繰 入 金	995,830	5.2	379,384	616,446	162.5
繰 越 金	1	0	1	0	0
諸 収 入	463,153	2.4	432,021	31,132	7.2
市 債	2,352,600	12.4	1,057,300	1,295,300	122.5
歳入合計	18,970,000	100.0	16,560,000	2,410,000	14.6

(増減は対前年度当初予算比です。)

【歳出】

(単位：千円、%)

	本年度予算額	構 成 比	前年度予算額	増 減 額	増 減 率
議 会 費	176,831	0.9	170,884	5,947	3.5
総 務 費	2,389,722	12.6	1,824,472	565,250	31.0
民 生 費	5,657,713	29.8	5,491,523	166,190	3.0
衛 生 費	1,024,321	5.4	1,046,762	△ 22,441	△ 2.1
労 働 費	400	0	152	248	163.2
農林水産業費	1,383,812	7.3	727,161	656,651	90.3
商 工 費	475,983	2.5	444,380	31,603	7.1
土 木 費	1,577,994	8.3	1,740,890	△ 162,896	△ 9.4
消 防 費	727,203	3.9	978,491	△ 251,288	△ 25.7
教 育 費	2,618,314	13.8	1,356,137	1,262,177	93.1
災害復旧費	55,297	0.3	68,796	△ 13,499	△ 19.6
公 債 費	2,822,410	14.9	2,650,352	172,058	6.5
予 備 費	60,000	0.3	60,000	0	0
歳出合計	18,970,000	100.0	16,560,000	2,410,000	14.6

(増減は対前年度当初予算比です。)

平成27年
(3月議会)

第1回 定例会議決一覧表

議案 番号	議 案 名	本 会 議		常任委員会等		
		結 果	備 考	付託先	結 果	備 考
【人事案件】						
1	平川市教育委員会委員の任命について	原案同意		付託省略		
2	平川市固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意		付託省略		
3	平川市固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意	起立採決	付託省略		
4	平川市固定資産評価審査委員会委員の選任について	原案同意		付託省略		
【条例案・条例改正案】						
5	平川市教育委員会教育長の給与、勤務時間等に関する条例及び平川市教育委員会教育長の給料の臨時特例に関する条例を廃止する条例案	原案可決		付託省略		
6	平川市保育の実施に関する条例を廃止する条例案	原案可決		付託省略		
7	平川市防災行政無線施設設置条例案	原案可決		付託省略		
8	平川市事務分掌条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
9	平川市行政手続条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
10	平川市非常勤特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
11	平川市教育委員会委員定数条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
12	平川市特別職の職員の給料等に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
13	平川市職員等の旅費に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
14	平川市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
15	平川市公営共同墓地条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
16	平川市乳幼児医療費給付条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
17	平川市介護保険条例の一部を改正する条例案	原案可決	起立採決	付託省略		
18	地域における医療及び介護の総合的な確保を推進するための関係法律の整備等に関する法律の施行に伴う関係条例の整理に関する条例案	原案可決		付託省略		
19	平川市道路法施行条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
20	平川市公民館条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
21	平川市教育委員会教育長の勤務時間等に関する条例案	原案可決		付託省略		
22	平川市空き家等の適正管理に関する条例案	原案可決		付託省略		
【その他】						
23	青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について	原案可決		付託省略		
24	猿賀公民館の指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について	原案可決		付託省略		

議案 番号	議 案 名	本 会 議		常任委員会等		
		結 果	備 考	付託先	結 果	備 考
25	東公民館の指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について	原案可決		付託省略		
26	平川市運動施設B & G尾上体育館、尾上武道館、尾上野球場、尾上テニスコート及び尾上体育館の指定管理者の指定及び指定管理者の管理の期間について	原案可決		付託省略		
27	平川市過疎地域自立促進計画の変更について	原案可決		付託省略		
28	久吉辺地総合整備計画の変更及び策定について	原案可決		付託省略		
29	新市建設計画の変更について	原案可決		付託省略		
【予算案】						
30	平成27年度平川市一般会計予算案	原案可決	起立採決	予算特別	原案可決	起立採決
31	平成27年度平川市国民健康保険特別会計予算案	原案可決	起立採決	予算特別	原案可決	起立採決
32	平成27年度平川市介護保険特別会計予算案	原案可決	起立採決	予算特別	原案可決	起立採決
33	平成27年度平川市後期高齢者医療特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
34	平成27年度平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
35	平成27年度平川市学校給食センター特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
36	平成27年度平川市尾上地区住宅団地温泉事業特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
37	平成27年度平川市簡易水道特別会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
38	平成27年度平川市水道事業会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
39	平成27年度平川市下水道事業会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
40	平成27年度平川市広船財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
41	平成27年度平川市小和森財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
42	平成27年度平川市大坊財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
43	平成27年度平川市石郷財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
44	平成27年度平川市柏木町財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
45	平成27年度平川市大字大光寺財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
46	平成27年度平川市平田森財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
47	平成27年度平川市新館財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
48	平成27年度平川市沖館財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
49	平成27年度平川市葛川財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
50	平成27年度平川市吹上・高畑財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
51	平成27年度平川市原田財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
52	平成27年度平川市岩館財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
53	平成27年度平川市碓ヶ関財産区一般会計予算案	原案可決		予算特別	原案可決	
【補正予算案】						
54	平成26年度平川市一般会計補正予算案（第7号）	原案可決		付託省略		
55	平成26年度平川市国民健康保険特別会計補正予算案（第3号）	原案可決		付託省略		

議案 番号	議 案 名	本 会 議		常任委員会等		
		結 果	備 考	付託先	結 果	備 考
56	平成26年度平川市介護保険特別会計補正予算案（第3号）	原案可決		付託省略		
57	平成26年度平川市後期高齢者医療特別会計補正予算案（第1号）	原案可決		付託省略		
58	平成26年度平川市国民健康保険診療施設事業診療所特別会計補正予算案（第3号）	原案可決		付託省略		
59	平成26年度平川市水道事業会計補正予算案（第4号）	原案可決		付託省略		
60	平成26年度平川市下水道事業会計補正予算案（第3号）	原案可決		付託省略		
61	平成26年度平川市大坊財産区一般会計補正予算案（第1号）	原案可決		付託省略		
62	平成26年度平川市石郷財産区一般会計補正予算案（第1号）	原案可決		付託省略		
63	平成26年度平川市柏木町財産区一般会計補正予算案（第1号）	原案可決		付託省略		
64	平成26年度平川市大字大光寺財産区一般会計補正予算案（第2号）	原案可決		付託省略		
65	平成26年度平川市平田森財産区一般会計補正予算案（第1号）	原案可決		付託省略		
66	平成26年度平川市原田財産区一般会計補正予算案（第1号）	原案可決		付託省略		
67	平成26年度平川市岩館財産区一般会計補正予算案（第1号）	原案可決		付託省略		
68	平成26年度平川市碓ヶ関財産区一般会計補正予算案（第1号）	原案可決		付託省略		
【報告】						
1	専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて					
	・専決第7号 平川市国民健康保険条例の一部を改正する条例	原案承認		付託省略		
2	専決処分した事項の報告並びに承認を求めることについて					
	・専決第1号 平成26年度平川市一般会計補正予算（第5号）	原案承認		付託省略		
	・専決第2号 平成26年度平川市一般会計補正予算（第6号）	原案承認		付託省略		
3	平川市新型インフルエンザ等対策行動計画の策定について					
【請願】						
1	最低賃金の大幅引き上げと中小零細企業支援の拡充を求める請願書	採択	起立採決	付託省略		
2	手話言語法制定を求める意見書の提出を求める請願書	採択	起立採決	付託省略		
【議員提出議案】						
1	平川市議会委員会条例の一部を改正する条例案	原案可決		付託省略		
2	2015年最低賃金の大幅引き上げと中小零細企業支援の拡充を求める意見書（案）の提出について	原案可決		付託省略		
3	「手話言語法」制定を求める意見書（案）の提出について	原案可決		付託省略		
4	ウイルス性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書（案）の提出について	原案可決		付託省略		

市政に関する一般質問より

一般質問は、議員が行政全般にわたり、執行機関に対して事務の執行状況及び将来に対する方針等について質問します。ここでは内容を要約して掲載しております。



平成27年第1回（3月）定例会 一般質問傍聴席

※ 3月定例会では20名の方が傍聴されました。

1. 古川 敏夫 議員（一括質問方式）

1. 福祉行政について
2. 地域活性化事業について

2. 工藤 竹雄 議員（一括質問方式）

1. 公約実現について
2. 平成27年度の最重点施策について
3. ふるさと納税の実績について

3. 小野 敬子 議員（一括質問方式）

1. 地域公共交通について
2. 地域づくりにおける人材育成について

4. 齋藤 政子 議員（一括質問方式）

1. 「産直センターひらか」の防風雨対策について
2. 地域ブランド支援事業について

5. 齋藤 律子 議員（一問一答方式）

1. 新市建設計画の地域に密着した商業振興について
2. 尾上分庁舎の利活用について
3. 平川市の子育て支援政策について
4. 教育委員会改革、条例改正について

6. 石田 昭弘 議員（一問一答方式）

1. 市長公約の「人材で元気」について
2. 「まちづくり懇談会」について
3. 職員の接遇と研修について

7. 齋藤 英仁 議員（一括質問方式）

1. 合併して10年について
2. 市制施行10周年記念事業について



古川 敏夫 議員

1. 福祉行政について

問 平成27年度の福祉行政の重点、目玉といえる事業は。

答 新年度予算編成方針として五つの重点施策があり、病後児保育室を4月から開設する病後児保育事業の実施、小・中学生の入院医療費の一部助成する乳幼児医療費給付の拡大、保育料第2子以降の無料化及び子育て住宅支援の補助事業、自立に関する相談や住居の確保に必要な費用の給付などを行う生活困窮者自立支援事業、市民・健康づくり関係者及び行政が協働して計画的に健康づくりを推進する健康づくり条例（仮称）の制定を予定している。

2. 地域活性化事業について

問 平賀駅前の電線地中化事業における、いままでの経緯と計画見通しについて。

答 平成24年度の測量調査設計により、電線共同溝整備道路として延長153.3メートルを指定、平成25年度から平成28年度までの4年間の計画で工事を実施している。平成25年度は、みちのく銀行側の共同溝の設置工事、平成26年度は、マルチ薬局側を3月までの工期で実施している。今後の予定として、平成27年度は、電線管理者による引込管及び通線、県では車道部の切削オーバーレイ、平成28年度には、電線管理者による電線切替え及び電柱の撤去、そして県において歩道部の平板ブロックを設置し、完成する見込みである。



平賀駅前 電線の様子

1. 公約実現について

問 ① 一年間の自己評価点数はいくらか。
② 創設の子育て支援課の実績について。

答 ① 公約の実現に向けて確かな歩みを進めることができ、新たな課題も整理しつつ市政運営を行ってきた。4年間の任期のうちまだ1年を経過したに過ぎず、まだ評価できる段階にはない。
② 第2子以降の保育料無料化の継続や乳幼児医療費給付の拡大、家庭相談員による児童虐待やひとり親の就労相談等の問題解決に向けて活動している。4月からは病後児保育事業を実施する予定である。

2. 平成27年度の最重点施策について

問 ① 人口減少対策施策の具体的な指針について。
② 柏木町地区の雨水流入状況調査の構想は。

答 ① 子育て支援対策の充実や子育て住宅支援補助金、雇用波及を狙った中小企業支援や観光振興、特産品の販路拡大等に利用できるプロモーションビデオの制作などを行うこととしている。
② 現状把握として、排水流域の土地利用区分の現地調査、現況雨水排水量と流量配分の検討、浸水被害対策案の検討等の業務が含まれ、今後は調査結果を踏まえて早期解消に向け対策案を実施したい。

3. ふるさと納税の実績について

問 ① 寄附金の使途について。
② 「特典合戦」を問題視する声について。

答 ① ふるさと納税の平成26年12月までの件数及び金額は、合計で105件、1,717万2,000円である。寄附金は一般財源として活用している。
② メリット、デメリットを踏まえ、ふるさと納税制度を平川市の知名度アップのチャンスと捉えて平川市の魅力を発信していきたい。



工藤 竹雄 議員



小野 敬子 議員

1. 地域公共交通について

問 循環バスについて、200円に上がった料金を100円に戻してほしい。

答 バスの利用者は年々減少傾向にあり、市の財政負担は年々増加している。運行維持のためには、利用者を増やすことや運行費用の節減等の取り組みが必要であり、住民懇談会などで減便や運賃の値上げ等の一定の御理解をいただいた上で現在の運行形態になっている。

この度、地方創生の取り組みの一環としてプレミアム付商品券による利用期間内での循環バス運賃無料化事業を実施することとなり、利用者の方々の負担を軽減していくこととした。

今後も長期に渡り運行するためには、適正な財政運営に努めていく必要があるため、当面は現行の運行形態を継続せざるを得ないということを御理解いただきたい。

2. 地域づくりにおける人材育成について

問 短期的、長期的に地域づくりの人材を育てる計画について。

答 平成27年度から新規事業として「未来の担い手育成講座」を開講するが、これは分野を問わず、地域活動に興味のある若い人材の発掘・育成を目的としており、市内在住の20代から30代の若者と高校生を対象として考えている。市職員の人材育成としては、短期的には、市の課題について外部の講師による研修、長期的には県の自治研修所での研修や、自治大学校での長期的な計画もしている。



齋藤 政子 議員

1. 「産直センターひらか」の防風雨対策について

問 直売所産直センターひらかの入口に防風雨対策をしてほしい。

答 施設の維持管理費は、施設を利用して販売される農産物の収益から徴収されているので、施設を管理されているJA津軽みらいに御相談していただけないものか。市内には、多くの民間事業所や小売店があるため、それら事業所等との均衡を保つためにも御理解いただきたい。

2. 地域ブランド支援事業について

問 「広船のりんご」ブランド化に向けて動いていると聞いているが、いままでの経緯は。

答 現在、「広船りんご」の地理的表示法によるブランド化に向けて、今年6月の申請に向け、必要な項目を検討しているところである。

地理的表示法は、平成26年の6月に交付されたばかりの法律で、それを聞いた県内の金融機関が、品評会等で実績がある広船りんごはどうかという話を市と広船に持っていき、平成26年の10月ころに取り組むこととなった。農水省とやりとりし、弘前大学、柏木農業高校、平川市、広船、金融機関の産学官金で会議を3回ほど進めている。

他の実績のある産物も今後市で支援していくが、広船のりんごはそのモデルケースとして位置付け、進めている。





齋藤 律子 議員



尾上総合支所

1. 新市建設計画の地域に密着した商業振興について

- 問** ① コープあおもり平賀店の閉店について今後の対策を問う。
② 既存商店街のリニューアル化や商業拠点誘致について。

答 ① コープあおもりや土地所有者の弘南鉄道は共同購入の実施や新事業者を募集しており、今後、市で可能な部分は協力していきたい。
② 現在、歩道拡幅等整備や空き店舗の家賃補助等を行っている。今後も電線地中化や20%プレミアム商品券などを支援していきたい。

2. 尾上分庁舎の利活用について

- 問** ① 平成26年8月版の平川市新本庁舎建設基本方針について。
② 市民の声と提言について、市の今後の考えは。

答 ① 市民を委員とした本庁舎建設委員会や説明会等により、市民の意見を反映させていきたい。
② 報告書や議員の御提案を承り、今後、具体的に検討する。

3. 平川市の子育て支援政策について

- 問** ① 医療費無料化を15歳の通院まで拡大してほしい。
② 持続可能な子育て支援政策にするための財政確保の見通しは。

答 ① 限られた財源を最大限に有効活用するため、小学生から中学生（の入院医療費）までの拡大ということで御理解いただきたい。
② 新市建設計画等すべての行政経営の点検をしながら財政シミュレーションを行い、財源確保に努めていきたい。

4. 教育委員会改革、条例改正について

- 問** 教育行政における市長の関与が強められたことについての見解を問う。

答 首長の任命責任が明確化し、人選は特に慎重に考慮する必要がある。多様な問題に対して連携・迅速に取り組むことが期待されるものと考えている。



石田 昭弘 議員

まちづくり懇談会の様子
(新屋)

1. 市長公約の「人材で元気」について

- 問** 「まち・ひと・しごと創生」に向けて市長の抱負と決意は。

答 協働の意識を持った人材の育成は、人口減少の中においては大変重要であると考えている。自治体任せの行政サービスには限界があるのではとの思いから、地域自治組織のあり方を検討してきた。当市においては、現時点で早急に地域自治組織形成を強化する段階にはないと感じているが、他市町村とも情報交換等しながら、今後に向けて検討したい。

2. 「まちづくり懇談会」について

- 問** ① 成果と教訓は。
② 今後の取り組みは。

答 ① 実際に地域に出向いて現場の声を聞くと、市民の毎日の生活に直結するものが多く、市民の声を聞くことの大切さを改めて感じた。
② まちづくり懇談会を来年以降も開催してほしいという声が多くあり、今後も開催していく方向で考えている。

3. 職員の接遇と研修について

- 問** ① 職員の接遇マニュアル作成の経緯と実施状況について。
② 職員の研修について。

答 ① 行政サービスの質を向上させるため、昨年4月に職員12名による接遇プロジェクトチームを立ち上げ、完成したマニュアルを全職員に配布、実施に移している。
② 当市では、先進地への職員派遣研修をはじめ、外部講師を招いて全体研修等の各種研修を行なっている。



齋藤 英仁 議員



1. 合併して10年について

問 市長就任後の見解について。

答 以前から説明不足などにより情報が市民に行き届かない点があると感じていたため、就任後はまちづくり懇談会等で市民との対話を通して理解を深めてもらうよう努めてきた。

行政が市民要望のすべてに応えることは困難な時代の中で、住みよさを感じながら暮らすためには、行政依存から市民が主役のまちづくりに転換する必要がある、一步一步前進させなければならないと思っている。

2. 市制施行10周年記念事業について

問 ① 市民歌制定について、公募した歌詞は10周年事業のイメージソングとして進め、市民歌は曲を名誉市民である櫻田誠一先生のものを使って別に作成してはどうか。

② 記念事業として桜田誠一杯を実施してはどうか。

答 ① 市民歌を別に作成することは、応募された105人の方、中でも応募した12人の平川市民の方に対していかがなものかと考える。なお、今後の作曲家は、制定委員会の選定を進めることとしている。

② 櫻田誠一杯全国演歌大賞は入場券の販売が下火となり、協賛金による運営が厳しくなったことなどを理由に終了し、関係者にも説明がなされて理解が得られたものと思っている。この経緯を踏まえ、市制施行10周年に市の主導で櫻田誠一杯全国演歌大賞を開催することは考えていない。

請願書・陳情書の出し方

請願書・陳情書の書き方、留意事項は次のとおりです。

① 請願書（陳情書）はその要旨、理由を簡単に、分かりやすく書いてください。

② 提出年月日、請願（陳情）者の住所、氏名（法人の場合は、その名称及び代表者氏名）を書いて必ず押印してください。

③ 請願の場合は、一人以上の紹介議員が必要になります。紹介する議員は、署名または記名押印をしてください。

④ 紹介議員が付かないときは陳情書としてください。

⑤ 道路等は簡単な地図・略図・図面等をつけてください。

【記入例】

平成 年 月 日

平川市議会議長（氏名） 殿

請願（陳情）者 住 所
氏 名 ⑩

紹介議員 氏 名 ⑩

〇〇〇に関する請願（陳情）書

【請願(陳情)の要旨】

【理 由】

ようこそ 平川市へ

5月14日に岩手県の花巻市議会議員2名、一戸町議会議員1名が木質バイオマス発電事業について、当市へ行政視察に訪れました。

経済部長、商工観光課長より木質バイオマス発電事業の経過と概要の説明が行われ、来訪された議員からは木材の調達や雇用の状況、市の財政的支援の内容等について質問がなされました。



議会を傍聴してみませんか

定例会は3月、6月、9月、12月に行われます。

議会はインターネットでも視聴できるよ!

市のホームページよりアクセスできます。視聴方法や議会の日程等も掲載しておりますので、是非ご確認ください。



詳しくは議会事務局まで 電話 (0172) 44-1111 (内線1511)

* 議会の動き *

平成27年

- 3月 1日 平成26年度青森県立柏木農業高等学校卒業証書授与式に議長出席
 ♪日 平成26年度青森県立尾上総合高等学校卒業証書授与式に副議長出席
- 3～16日 平成27年第1回定例会
- 8日 第9回平川市連合婦人会体育まつりに議長ほか出席
- 13日 平成26年度平川市立平賀東中学校卒業証書授与式に議長ほか出席
- 15日 社会福祉法人緑風会1.2.3月期誕生会&ボランティア感謝と交流の集いに議長出席
- 17日 黒石記者クラブ歓送迎会に議長出席（黒石市）
- 20日 平成26年度平川市立竹館小学校卒業証書授与式に議長ほか出席
 ♪日 平成26年度青森県立平賀東小学校卒業証書授与式に議会運営委員長ほか出席
- 22日 平川市消防団出初式に議長ほか出席
 ♪日 田舎館村議会議長 故・齋藤繁様 通夜に議長出席
- 23日 田舎館村議会議長 故・齋藤繁様 葬式に議長出席
- 25日 津軽南市町村議会連絡協議会事務引継に議長、事務局、次長補佐出席（黒石市）
- 26日 青森県市議会議長会監査に議長出席
- 29日 五所川原市合併十周年記念式典に議長出席（五所川原市）
 ♪日 青森県農業経営士認定記念祝賀会に議長出席
- 4月 5日 平成26年度平川市連合婦人会総会に議長ほか出席
- 9～10日 第67回東北市議会議長会定期総会に議長、事務局長出席（盛岡市）
- 11日 平成26年度世界一の扇ねぶた運行実行委員会通常総会懇親会に議長出席
- 14日 平成26年度平川市文化協会通常総会に議長出席
- 16日 平成26年度平川市観光協会総会に議長出席
- 17日 今井理桂 内閣総理大臣賞受賞祝賀会に議長出席
- 18日 第9回平川市交通安全母の会総会に議長出席
- 19日 弘前市駐屯地創立記念式典に議長出席（弘前市）
- 20日 平川市身体障害者福祉会通常総会に議長出席
- 23日 平成26年度国道7号整備促進期成同盟会監査会に議長出席
- 24日 平川市納税貯蓄組合連合会総会に議長出席
 ♪日 平成26年度平川市老人クラブ連合会総会に議長出席

- 25日 第34回おのえ花と植木まつり開会式に議長ほか出席
 ♪日 第10回平川市読書推進運動協議会総会に議長出席
- 27日 津軽バイオチップ本社・工場竣工式祝賀会に議長出席
- 29日 新藤崎町誕生十周年記念式典及び祝賀会に議長出席（藤崎町）
 ♪日 平川市遺族会総会に副議長出席
 ♪日 平成27年度青森県南黒地区消防協会観閲式に議会運営委員長出席（田舎館村）
- 30日 平成27年度青少年育成平川市民会議総会に議長出席
- 5月 2日 第18回広船志賀坊まつり2015開会式に副議長出席
- 3日 猿賀神社崇敬会大祭並びに総会に議長出席
- 5日 第9回平川市子ども会育成協議会総会に議長出席
- 9日 平成27年度平川市連合PTA定期総会に議長出席
- 14日 岩手県花巻市議会行政視察に議長出席
 ♪日 平成27年度南黒食品衛生協会定時総会に議長出席（藤崎町）
- 19日 平成27年度平川市商工会通常総会懇親会に副議長出席
 ♪日 平成26年度平川市演劇集団夢ぶたい総会に議会運営委員長出席
 ♪日 議会広報特別委員会
- 20日 平成26年度黒石地区交通安全協会通常総会に議長出席（黒石市）
- 22日 平川市交通安全協会定時総会に議長出席
- 23日 平成26年度NPO法人平川市体育協会通常総会に議長出席
- 25日 平成27年度八戸・能代間、北東北横断道路整備促進期成同盟会、角館大鰐間国道整備促進期成同盟会合同総会に議長出席（鹿角市）
- 26日 平成27年度青森県市議会議長会第1回定期総会に議長、事務局長出席（つがる市）
- 27日 有限会社おのえ企画定時総会懇親会に議長出席
- 28日 平成27年度国道7号整備促進期成同盟会通常総会及び平成27年度津軽地域河川・道路整備意見交換会に議長出席（弘前市）
 ♪日 議会運営委員会
 ♪日 議会広報特別委員会
- 29日 平成27年度公益社団法人平川市シルバー人材センター定時総会に議長出席
 ♪日 平成27年度平川市建設協会通常総会に議長出席

◆◆ 編集室 から ◆◆



◆7月末で任期満了のため、現在の議会広報特別委員会での編集は今号で終了となり、次回からは新しいメンバーとなります。

◆今後とも御愛読をよろしくお願いいたします。
 （議会広報特別委員会一同）

皆様の声をお聞かせください。

- 議会全般に関すること。
- 議会広報について、ご意見・ご感想等ございましたら、お気軽に議会事務局までお寄せください。